

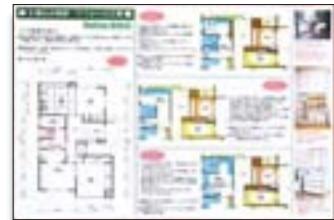
愛知県大府市 リファインおおぶ

シンセイ建設株式会社
代表取締役 深谷 啓治様

お客様である主婦のご要望を 女性独自の感性で具体化

住宅版エコポイントを提案

女性のお客様のご要望にきめ細かく応える武内様。カラーBOARDを使って説明するのが、わかりやすいと好評。今年は国の補助金である話題の住宅版エコポイントを数多く提案されています。



カラーBOARDは視覚的にわかりやすい提案



主婦のご要望をかなえる女性店長の武内 美季様

地域とのコミュニケーションを深めるには、日頃から密着したお付き合いが必要と考え、「リファインおおぶ」の2階会議室をカルチャー教室として開放。トルペインントや編み物、パッチワークなど、毎年11月に開催している「シンセイふれあいフェスティバル」も、第8回を数え、お客様や地域の方をお迎えして、秋の一日を楽しんでいただけています。

地域のお客様とのふれあいの場を提供

毎年開催されるパナソニック電工のリフォームコンテスト「リファイン大賞」でも多くの賞をいたいでています。日頃の業務のデザイン力・提案力が評価されたのではないかと喜んでいます。例えば、先代から受け継がれた住まいを残しながら、最新設備を取り入れたいとご要望のあった案件は、全国最優秀賞を受賞しました。これは築90年を超える住まいの天井を取り払い、梁をあらわしにしたもので、要所を筋交いなどで補強しつつ、開放感と梁のつくりだす陰影で、美しい空間を作ることができました。

多くの受賞が証明する デザイン力・提案力

動により、女性を中心にご好評をいただいていると思ってています。

リファインの場合は、ご要望の多くを奥様にうかがうことが多いため、新築部門からリフォーム部門を独立させました。また、女性の店長を起用し、営業活動にも女性独自の目線を導入しています。例えば、主婦の家事動線を考え、使いやすい水廻りの位置などのアドバイスや、お掃除が簡単な設備をご提案。さらにお好みの色調や家の愛着までもお聞きし、お客様の満足度を高めています。

また、当社の手がけた数々の事例を参考にご覧いただいています。お客様の中には、ここまでできるのかと驚き、感心していただくなっています。こうした地道な活用取扱いなども、カラーBOARDを作成し、一目で見てわかりやすい、視覚的な提案を行っています。こうした地道な活動ではないかと喜んでいます。

女性目線で 心に届くきめ細かい提案

「リファインおおぶ」は1997年(平成9年)にオープンし、地域に密着した住宅のリフォームを数多く手がけてきました。リフォームの工事件数は、修繕まで含めると年間約600件に及びます。一方、新築に関しては従来より母体の「シンセイ建設」が事業展開しており、リフォームと新築、双方から地域に信頼される企業として業務に取り組んでいます。

地域に密着した丁寧な営業活動を行う「リファインおおぶ」様。リフォームでは、ご要望の多くを奥様にうかがうことが多いため、女性店長による独自の営業活動を展開。またデザイン力も評価され「リファイン大賞」全国最優秀賞などを受賞。地域貢献活動やカルチャー教室スペースの提供など、地道な努力を重ねておられる代表取締役の深谷啓治様に営業推進についてうかがいました。



深谷 啓治様



打合せコーナーのある店内



来店しやすい明るい雰囲気のショップ



リファイン大賞 全国最優秀賞受賞



「シンセイふれあいフェスティバル」を開催



年に1度の「リファインデー」で、作品を展示